大阪府感染症発生動向調査週報 （速報）

2023年 第23週（6月5日～6月11日）

今週のコメント

～感染症予防の基本～ 咳エチケット、手洗いが重要

定点把握感染症

「ヘルパンギーナ さらに増加」

第23週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は3,302例であり、前週比5.5%増であった。定点あたり報告数の第１位は感染性胃腸炎で以下、ヘルパンギーナ、RSウイルス感染症、Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱の順で、定点あたり報告数はそれぞれ4.74、4.66、3.25、2.72、0.89である。

感染性胃腸炎は前週比15%減の906例で、南河内7.50、三島6.88、中河内5.18、大阪市南部5.11、北河内4.96であった。

ヘルパンギーナは57%増の891例で、堺市6.89、泉州6.30、大阪市北部6.07であり、3ブロックで警報レベル基準値6を超えた。

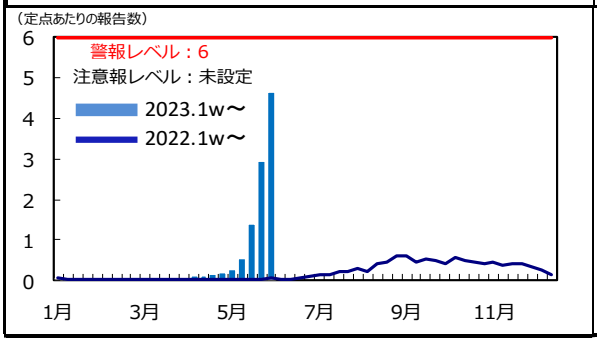
RSウイルス感染症は3%減の621例で、南河内6.88、北河内4.54、大阪市北部4.43であった。

Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎は1%減の520例で、中河内5.29、大阪市南部4.17、南河内4.00である。

咽頭結膜熱は18%増の170例で、南河内1.50、泉州1.10、大阪市東部1.07であった。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）は前週比30%増の1,256例で、定点あたり報告数は4.33である。北河内6.16、堺市5.24、豊能4.82、南河内4.67、大阪市北部4.55であった。5類感染症に位置づけられて以降、4週連続で増加した。

ヘルパンギーナ



RSウイルス感染症

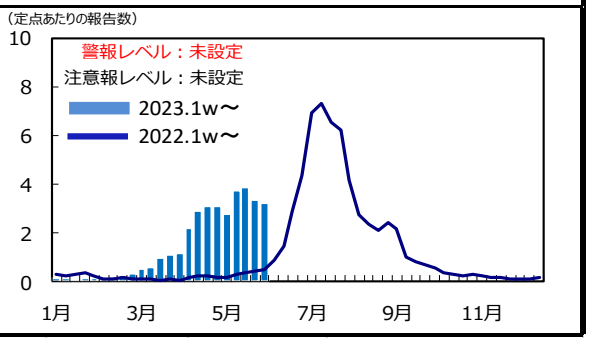


表１．大阪府小児科･眼科定点把握感染症の動向（2023年 第23週6月5日～6月11日）

第23週の順位	第22週の順位	感染症	2023年第23週の定点あたり報告数	前週比増減	2022年第23週の定点あたり報告数	2023年第23週の年齢別患者発生数最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.74	15%減	6.14	１歳４歳_11%
2	3	ヘルパンギーナ	4.66	57%増	0.06	１歳_22%
3	2	RSウイルス感染症	3.25	3%減	0.49	１歳未満_35%
4	4	Ａ群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2.72	1%減	0.36	４歳_18%
5	5	咽頭結膜熱	0.89	18%増	0.76	１歳_35%
参考		新型コロナウイルス感染症（COVID-19定点報告疾患）	4.33	30%増	-	10歳-19歳_21%

新型コロナウイルス感染症は、定点種別が異なるため、参考として記載しています。

詳細はリンク先の『令和2年11月2日以降』の情報をご覧ください。

突発性発しんについては、(1)季節変動はないこと、(2)毎週の定点あたり報告数は一定していること、(3)年次による差異もほとんどないことから、本文には詳細に記載していません。

第23週のコメント

～レジオネラ症～　2022年の報告数は110例でした。

全数把握感染症

レジオネラ症

レジオネラ症は、レジオネラ・ニューモフィラ　（*Legionella pneumophila*）を代表とするレジオネラ属菌による細菌感染症である。土壌や水環境に、普遍的に存在する菌である。人工環境（噴水等の水景施設、ビル屋上に立つ冷却塔、ジャグジー、加湿器等）や循環水を利用した風呂から発生したレジオネラ属菌を含むエアロゾルを吸入することで感染する。病型として肺炎型と一過性で自然に改善するポンティアック熱型がある。ヒトーヒト感染はない。健常者も罹患するが、細胞性免疫機能が低下している、乳幼児、高齢者など、喫煙者、大酒家は重篤化する可能性が高い。

レジオネラ症（大阪府感染症情報センター）
レジオネラ症とは(国立感染症研究所)

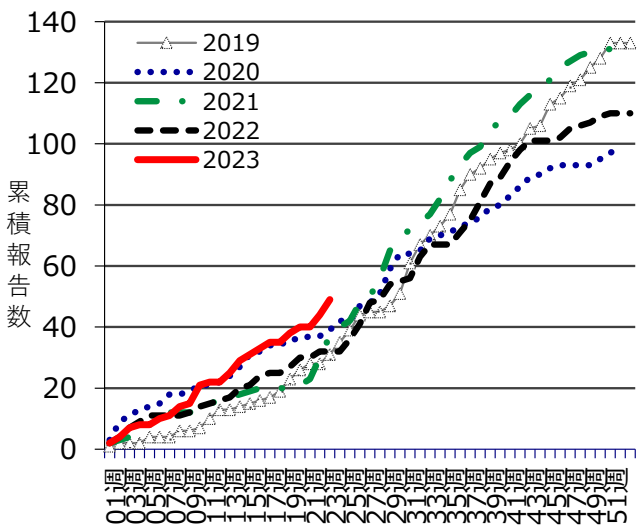


表２．大阪府全数報告数（2023年 第23週6月5日～6月11日）

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります
（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ＞【週報】＞全数把握疾患　をご覧ください。）

	疾患名 （　）内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
３類感染症	**腸管出血性大腸菌感染症**	**5**	2		1					2	41
	腸チフス	**1**								1	3
４類感染症	**エムポックス**	**3**	3								19
	つつが虫病	**1**		1							1
	日本紅斑熱	**1**							1		4
	レジオネラ症（肺炎型）	**5**					1		1	3	49
５類感染症	**アメーバ赤痢**	**1**			1						18
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	**2**		1		1					30
	侵襲性肺炎球菌感染症	**2**								2	66
	水痘（入院例）	**1**								1	10
	梅毒	**12**		1	1		1			9	867
	百日咳	**1**							1		18
結核 （2023年4月分）	**結核　新登録患者数：87名**　（内　肺・喀痰塗抹陽性　25名） （府内累積報告数　358名、内　肺・喀痰塗抹陽性　128名）										

（2023年6月13日　集計分）